

# 開設一周年記念講演会

平成23年6月18日（土）15時～16時30分  
京都産業大学 神山天文台

## 第1部：講演会

「宇宙生命に挑む一天文学からのアプローチ」

渡部 潤一（国立天文台 教授）

## 第2部：対談

「彗星（ほうき星）とは？：研究の最前線」

渡部 潤一（国立天文台 教授）

河北 秀世（京都産業大学 神山天文台長）



渡部潤一（わたなべじゅんいち）・国立天文台教授。太陽系の中の小さな天体（彗星、小惑星、流星など）の観測的研究。特に彗星を中心に太陽系構造の進化に迫る。

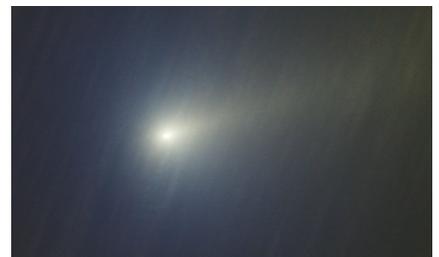
神山天文台では、季節ごとに年4回の天文台講座を開催しています。今年度第1回目の天文台講座では、神山天文台の開設一周年を記念し、特別講演会を実施します。

今回、第1部では、国立天文台教授・渡部潤一氏をお招きし、宇宙生命について最新の天文学の成果を講演していただきます。第2部では、渡部氏と神山天文台長・河北秀世が両氏の専門である彗星研究の最前線について対談形式でご紹介します。

定員：100名、参加費：無料

事前申込制：本学web、神山天文台事務室窓口、又はお電話で申込みください。

申し込み締め切り：2011年6月15日（水）  
到着分まで（定員に達した時点で締め切らせていただきます）



昨年、地球に接近したハートレー彗星・2010年11月10日、石垣島天文台（国立天文台）むりかぶし望遠鏡撮像。

画像提供・国立天文台

